

遠くより手を振りくる人の有り訝り近付く集合場所に
自衛艦見学棧橋見覚えの有りたる仲間ら集ひたるなり
市民ランナーの現役OB・合同の前夜祭なり 20周年記念
わが望み走りて飲むを至福とし走れなければ飲むばかりなり
加速度的に老化の進化が身に沁むる躓き驚く微々たるものに
遺憾とも瞬発力の減退に立ち上がるにも気合要るなり
我が国の平均寿命に当てはめて残るは5年われの余命は
膀胱癌・脊椎管狭窄症の宿主われ脅えながらも養ひ生くる

「れんがの街マラニック」の募集は一般に公開されていません。私の知る限りでは、参加者に新年の案内が年賀状として元日に届きます。申込用紙はコピー不可です。呼びかけ人の芦田さんは恐縮そうに、「あまり宣伝しないでください。」と、言っています。定員100名でリピーター優先です。定員未満の場合、不足分の補充をどのようにしているか私は知りません。

私の参加をHPのマラソンの歌にて調べてみると、初回の1996年・2003年・2004年の3回でした。初回から4・5年連続して参加していると思いましたが全くの記憶違いで、改めて読んでみると「そんなことがあったのか・・・。」と、ほとんど忘れてしまっているのにびっくりでした。

前夜祭を前に大きな地図を背にして芦田さんのコース説明がありました。話しぶりは以前と変わらず、ゆっくりとした独特の語り口で、エイド・トイレの場所、無理をするなどさまざまなワープ可能箇所を丁寧に説明してくれました。道路使用許可など警察に届けてないのでくれぐれも事故のないようにとのことでした。

当時と大きな違いは、私が参加した3回とも五老ヶ岳スタート・ゴールの100kmマラソンでした。が、現在はホテル・パルコ前の駐車場がスタート・ゴールとなり、距離が88kmに短縮されています

20年目の前夜祭・同窓会開始の挨拶を、芦田さんは今後も大会を継続すると結びました。皆さん拍手喝采です。乾杯音頭に続いて宴会となりましたが、会ったことがありそうで思い出せない方が大勢いました。同窓会名簿があればよかったと思います。

私は来年の大会案内を要望しました。ビールを飲みながら船着き場エイドの焼き魚をもう1度喰いたく、大幅ワープを当てにして参加したいと思います。進行する記憶力の低下ばかりでなく、加速度的な体力の減退で参加できない場合は、ホームページの「峰友走友の手作り大会案内」に公表して、貴重な申込用紙を先着1名さんに譲ろうと思います。

ともあれ、懐かしい面々に会えて楽しいひとときをありがとうございました。HPは「雲峰のマラソンの歌」にて検索すればヒットします。ご覧いただければ幸いです。